

# WP810/WP820 設定マニュアル(手動設定版)

Ver.1.0.0 2024/06/14



・目次	.....	P2
・はじめに	.....	P3
・WP810・WP820とは	.....	P4-P5 P21-P22
・LCDディスプレイでの設定項目	.....	P6-P9
・設定方法(WP810)		
－WP810へのログイン	.....	P10-P12
－プロフィール	.....	P13-P17
－ネットワーク設定	.....	P18-P19
－レジストの確認	.....	P20
・設定方法(WP820)		
－WP820へのログイン	.....	P23-P25
－プロフィール	.....	P26-P29
－レジストの確認	.....	P30
・安全にお使い頂くために	.....	P31
・故障かな？とおもったら	.....	P32
・おまけ ファクトリーリセット WP810	.....	P33
・おまけ ファクトリーリセット WP820	.....	P34

# はじめに

このたびはWP810/820をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みにになり、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

当サポートにて各機能を提供しております。お問い合わせは弊社までお願いいたします。

※ 製造元へのお問い合わせはご遠慮ください

最初に付属品 / 添付品が全て揃って入ることを確認して下さい。

## WP810

- ・WP810本体
- ・ACアダプタ
- ・バッテリー
- ・充電スタンド
- ・ハンドセットベルトクリップ
- ・Quick Start Guide

## WP820

- ・WP820本体
- ・ACアダプタ
- ・バッテリー
- ・充電スタンド
- ・ハンドセットベルトクリップ
- ・Quick Start Guide

## ■免責事項

- ・機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- ・お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。また、通話品質の保証はいたしません。
- ・個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- ・日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- ・WP810/WP820は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- ・商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

## ■お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

## ■接続方法

### WP810

- 1.言語設定が英語の為、日本語を選択
- 2.時刻設定で日本標準時を選択
- 3.設定→ネットワーク→Wifiネットワーク、接続したいWifiを選択して、パスワードを入力し、接続
- 4.接続が確認出来たら、状態→ネットワーク状態からIPv4アドレスを確認し、ブラウザに入力して接続

### WP820

- 1.初回電源起動時に言語設定について確認があるので、日本語を選択
- 2.時刻設定で日本標準時を選択
- 3.初回起動時、接続できるWifi一覧が表示されるので、接続したいWifiを選択して、パスワードを入力  
その後、ソフトキーの接続でインターネット接続を確認
- 4.アカウント登録画面に移るので、アカウントを登録して、認証されるかを確認
- 5.状態→ネットワーク状態からIPv4アドレスを確認し、ブラウザに入力して接続



1	近接センサー	近接センサーは、人の耳を検出します。 検出するとLCDバックライトをオフにし、ディスプレイの消費電力の削減します
3.4	音量大/小キー	ハンドセットと着信音の音量を設定します。
5	PTTキー	PTT(プッシュ・トゥ・トーク)キーを押してPTT呼出を開始します。 ※PTTボタンは、Web設定画面より他の機能を設定することが可能です。
6	ハンズフリー /スピーカーキー	ハンドセットとハンズフリー/スピーカーモードを切り替えます。
7	カーソルキー (上下左右)	表示されたメニューを移動する際に使います。
8	オフフック /ダイヤルキー	ダイヤルモードに入るか、入力された番号をダイヤルします。
9	テンキー/英数字キー	数字・文字・特殊文字を入力する際に使用します。 ※プラス記号を入力する際はキー0を押し続けてください。
10	*/サイレントキー	ホーム画面で*キーを長押しすると、サイレントモード機能のON/OFFを切り替えます
11	LEDインジケータ	電源、通話、バッテリー、メッセージ待ちをランプで表します。 ※PほにゃほにゃLED説明に詳細記載
12	3.5mm ヘッドセット端 子	ヘッドフォン/ヘッドセット用のコネクタ

14	ソフトキー	LCDに表示される機能に対応します。機能は現在の状況に応じて変り、Web設定画面からホーム画面と通話画面でカスタマイズが可能です。
15	連絡先	電話帳を開きます。
16	メニュー/決定キー	カーソルで選択されたオプションを選択するか、ホーム画面よりメインメニューに入れます。
17	オンフック/電源キー	通話を終了するか、ハンドセットの電源を長押しでON/OFFにします。
18	#/ロックキー	キーを長押しすると、キーパッドのロックが解除されます。 ・約2秒間#キーを長押しすると、キーがロックされます。 ・ロックを解除するにはUnlockソフトキーを押し、その後#キーを押します。

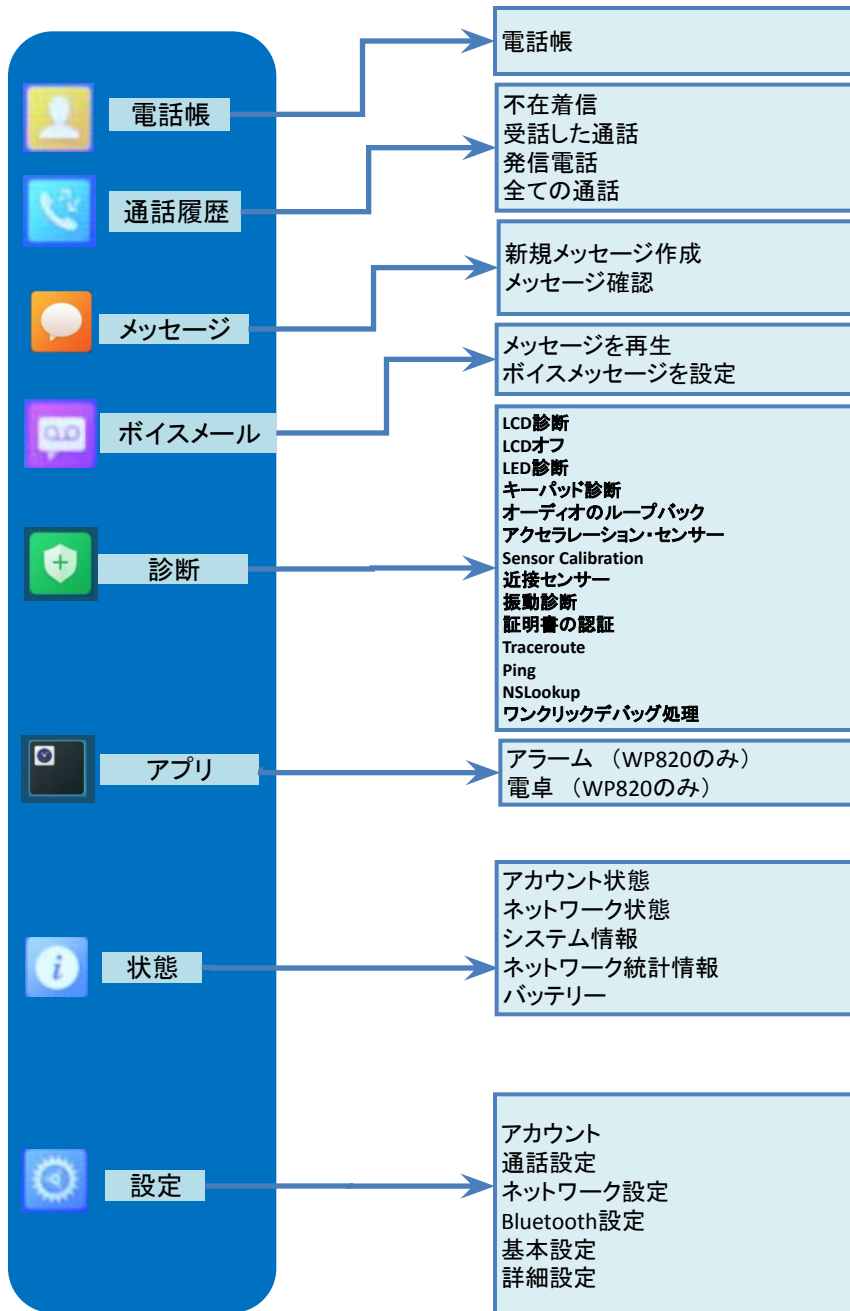
# LCDディスプレイでの設定項目



(左WP810 右WP820)

- ①インターネットの接続状態を示しています。
- ②現在登録されているアカウントを表示  
(緑の場合は利用可能、灰色は利用不可)

## 設定メニューフロー



# LCDディスプレイでの設定項目

## 設定メニュー表記説明

<b>電話帳</b>	連絡先を追加、編集、削除、呼び出すことができます。
<b>通話履歴</b>	全ての通話、不在着信、受話済通話、発信通話の通話履歴の確認が出来ます。通話履歴から連絡先を直接共有の電話帳に追加することができます。
<b>メッセージ</b>	SMSの受信内容の確認 SMSの新規作成をすることができます。
<b>ボイスメール</b>	・メッセージを再生 設定したボイスメール番号に発信し、 受信したボイスメールを再生できます。
<b>診断</b>	WP810/820の機器の状態をチェックすることができます。 LCD診断 ディスプレイ画面の表示をチェックできます。 LCDオフ ディスプレイを消灯します。ボタンを押すと復旧します。 キーパッド診断 キーパッドボタンの確認ができます。反応がないボタン等の確認などが可能です。 オーディオのループバック マイク・イヤホンの診断が可能です。音声を吹き込み、それをイヤホンで再生し診断します。 近接センサー センサーの稼働チェックができます。 振動診断 バイブレーションが正常に動作するか診断ができます。
<b>設定</b>	・アカウント アカウントの新規登録・登録内容の変更ができます。 ・通話設定 アカウント毎の自動応答・通話転送等を設定できます。 ・ネットワーク設定 Wi-Fi接続の詳細を設定できます。 ・Bluetooth設定 Bluetooth機器との接続等を設定できます(WP820のみ) ・基本設定 サウンド 機器の音声関係の設定が可能です。 表示 機器の画面の輝度や画面のタイムアウトが可能です。 ジェスチャ 機器をクレードルから外した際の設定が可能です。 ボタンのカスタマイズ ソフトキー等の設定が可能です。 日付と時刻 日付や表示形式の設定が可能です。 言語 機器の言語の設定が可能です。 ・詳細設定 システム・アップグレード 機器のFWのアップグレードについて確認・設定が可能です。 工場出荷設定リセット 工場出荷状態へリセットが可能です。 再起動 機器を再起動します。
<b>状態</b>	アカウント状態 現在登録されているアカウント(ユニーク)が確認可能です。__ ネットワーク状態 現在接続されているWi-Fiの情報、Web設定に必要なIPv4アドレスの確認が可能です。 システム情報 機器のシステムの詳細が確認可能です。 ネットワーク統計情報 接続されているネットワークの詳細が確認可能です。 バッテリー 機器のバッテリーの詳細が確認できます。

# LCDアイコン説明

	スピーカー有効アイコン
	着信音ステータス(左通常:右ミュート)
	発信通知
	不在着信通知
	着信通知
	留守番通知(緊急)
	留守番通知(通常)
	マイクミュート有効アイコン
	DND有効アイコン
	Bluetooth有効アイコン
	Bluetooth接続済みアイコン
	S RTP & TLS有効アイコン ※S RTP & TLS有効アイコンは、シグナリングとメディアの両方が暗号化されている場合にのみ表示
	電話帳(連絡先)
	メッセージ(SMS)
	通話履歴
	ボイスメール
	診断
	設定
	アプリケーション(WP820のみ)
	ステータス
	Broadsoft XSI (WP820のみ)

# LEDランプ説明

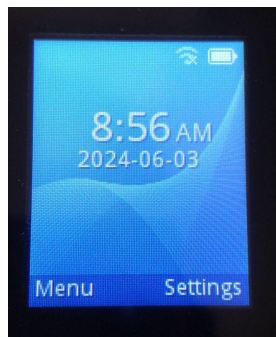
## LEDランプ点灯時の説明

LED消灯	通常時(正常)
赤点灯	ネットワーク切断エラー
赤スロー点滅	<ul style="list-style-type: none"><li>・不在着信</li><li>・新規ボイスメッセージ</li><li>・新規SIPメッセージ</li></ul>
緑点灯	充電完了(充電100%)
緑点滅	充電中(充電0~99%)
緑スロー点滅	着信
赤クイック点滅	アップグレード中

# WP810をインターネットに接続する(初期化後)

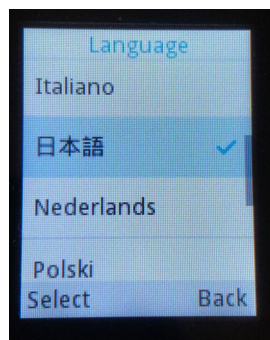
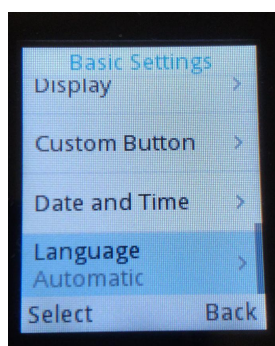
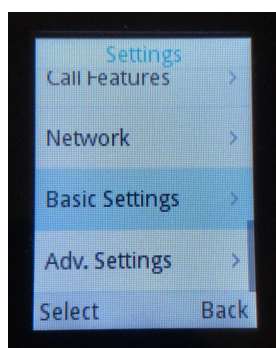
WP810をインターネットに接続します。

1. オンフックボタンを長押しして電源をONにします。

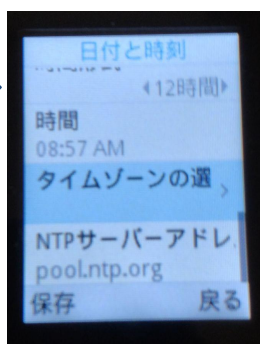
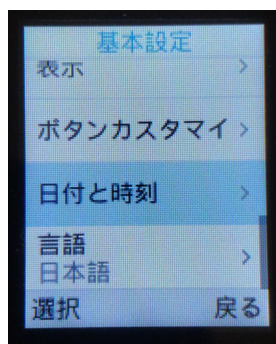


電源が起動すると左画面になりますので右下の「Settings」を押します(ソフトキー右)

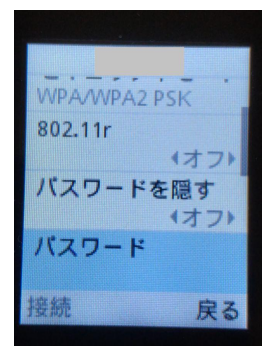
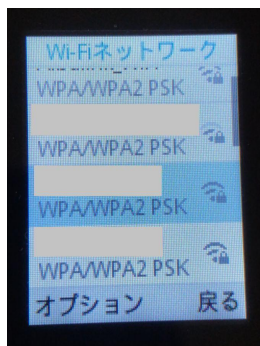
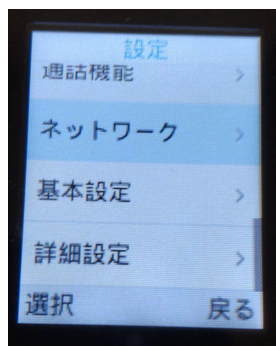
3. Settings画面から「BasicSettings」→「Language」→日本語を選択。



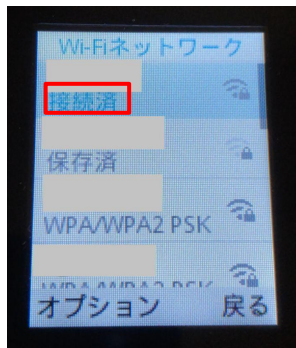
4. 「設定」→「基本設定」→「日付と時刻」→「タイムゾーンの選択」にて、日本・韓国・ヤクーツクを選択(UCT+09:00)



5. 「設定」→「ネットワーク」→「Wi-Fiネットワーク」から接続先を選択し、パスワードを入力



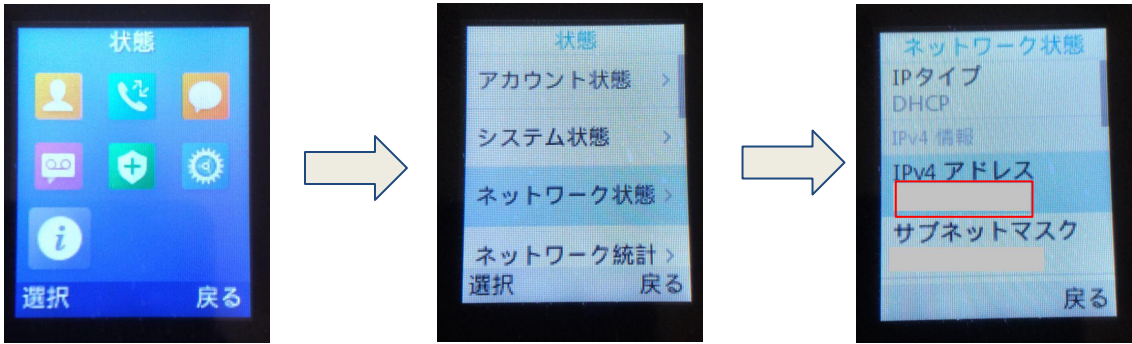
## WP810をインターネットに接続する(初期化後)



6.接続が完了すると赤枠内が接続済みになり、ホーム画面の上部もWifi接続済みの表示となります。

## ① WP810のIPアドレスを確認する。

接続が完了したWP810から確認できます。「メニュー」(十字キー真ん中ボタン)を押して操作メニューを表示します。矢印キーを押してカーソルを「状態」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)もしくは「決定キー」を押します。「ネットワーク状態」に移動し、「決定キー」を押すとIPアドレス(IPv4アドレス)が記載されています。

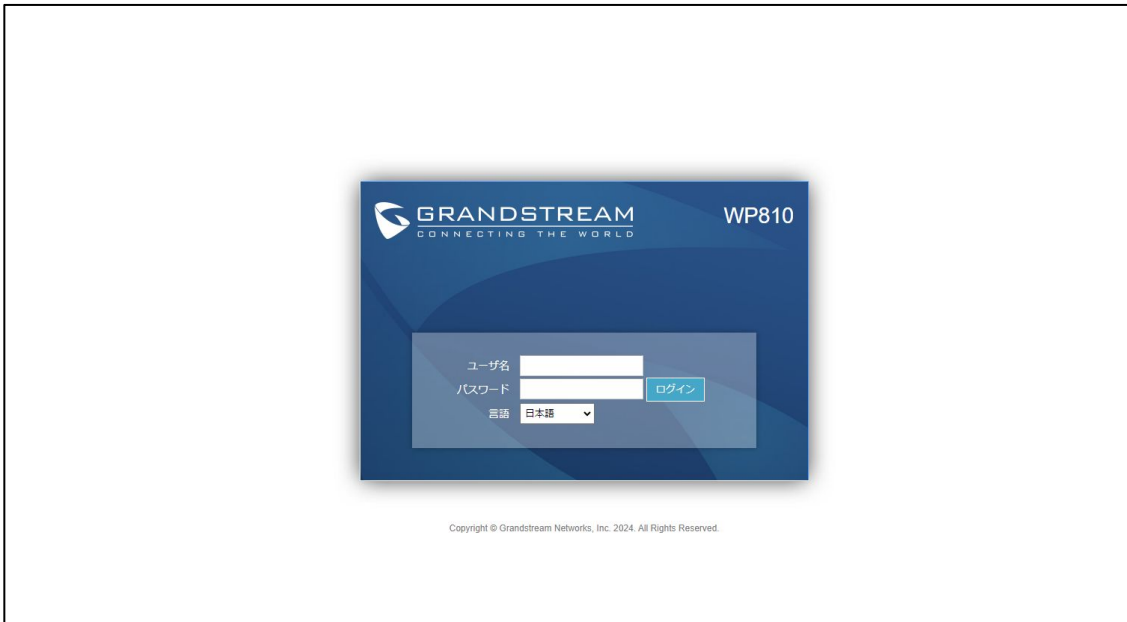


## ② webブラウザから、設定ページを開く。

WP810と同じネットワークに接続されたPCから、インターネットエクスプローラー等webブラウザを起動し、先ほど確認したIPアドレスを、以下のように打ち込みます。

http://(IPアドレス)/ 例:192.168.1.2 の場合、<http://192.168.1.2/>

※ファームウェアバージョンによって画面構成が異なる場合がございます。



## ③ 上記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、「Login」をクリックします。

※機器初期直後のユーザー名は「admin」です。言語は日本語に変更してください。

※ログインユーザー名はadminで固定。変更不可となります。

※初回ログインのPWはWP810本体バッテリー裏のシール下部に記載。

(右画像の赤枠内に記載。)



# 設定方法 ~プロフィール~ WP810

- ① 画面上部「アカウント」タブの「アカウント1」をクリックします。  
「一般設定」タブをクリックします。

The screenshot shows the Grandstream WP810 management interface. The top navigation bar includes 'Grandstream WP810', '管理者 ログアウト | 再起動', and '日本語'. The main header features the Grandstream logo and navigation tabs: '状態', 'アカウント', '設定', 'ネットワーク', 'メンテナンス', and 'ディレクトリ'. The left sidebar shows 'アカウント' with 'アカウント1' selected, and '一般設定' highlighted with a red box. The main content area is titled '一般設定' and contains various configuration fields. The 'アカウント有効' section has radio buttons for 'いいえ' and 'はい', with 'はい' selected. Fields include 'アカウント名' (ユニーク), 'SIP サーバ' (ログインサーバ :25060), '第二SIPサーバ', 'アウトバウンドプロキシ' (ログインサーバ :25060), 'バックアッププロキシ', 'SIP ユーザ ID' (ユニーク), '認証ID' (ユニーク), '認証パスワード' (端末パスワード), '名前', 'ボイスメール アクセス番号' (999), and 'アカウント表示' (ユーザ名 selected). At the bottom, there are buttons for '保存', '保存して適用' (highlighted with a red box), and 'リセット'. The footer contains 'Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.'

アカウント名 & SIPユーザID & 認証ID: 登録するユニークを入力してください。  
SIPサーバ&アウトバウンドプロキシ: お客様管理ページに記載されているログインサーバを入力し、その後ろに":25060"と入力します。※管理ページに記載されているログインサーバがVoip3XXXの場合は、ログインサーバの後ろの":25060"は入力しないで下さい。

ボイスメールアクセス番号: 「999」を入力します。

入力が完了しましたら、「保存して適用」のタブをクリックします。  
(2つ目のアカウントを設定する場合は、「プロフィール2」も「プロフィール1」同様に設定してください)

- ② 画面左部「アカウント」タブの「ネットワーク設定」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream WP810 management interface. The top navigation bar includes 'Grandstream WP810', '管理者 ログアウト | 再起動', and '日本語'. The main header features the Grandstream logo and navigation tabs: '状態', 'アカウント', '設定', 'ネットワーク', 'メンテナンス', and 'ディレクトリ'. The left sidebar shows 'アカウント' with 'アカウント1' selected, and 'ネットワーク設定' highlighted with a red box. The main content area is titled 'ネットワーク設定' and contains various configuration fields. Fields include 'DNSモード' (レコード), 'Maximum Number of SIP Request Retries' (4), 'DNS SRV フェイルオーバー・モード' (デフォルト), 'Failback Timer' (60), 'Register Before DNS SRV Failover' (いいえ selected), 'プライマリIP', 'バックアップIP 1', 'バックアップIP 2', 'NATトラバース' (Keep-Alive selected, highlighted with a red box), and 'Proxy-Require'. At the bottom, there are buttons for '保存', '保存して適用' (highlighted with a red box), and 'リセット'.

NATトラバース: Keep-Aliveを選択します。  
入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

# 設定方法 ~プロフィール~

③ 画面上部にある「アカウント」タブの「アカウント1」-「IP設定」-「Basic設定」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream WP810 web interface. The top navigation bar includes 'Grandstream WP810', '管理者 ログアウト | 再起動', and '日本語'. The main header features the Grandstream logo and navigation tabs: '状態', 'アカウント', '設定', 'ネットワーク', 'メンテナンス', and 'ディレクトリ'. The left sidebar lists various settings categories, with 'Basic認証' highlighted in a red box. The main content area is titled 'Basic認証' and contains the following settings:

TEL URI	<input checked="" type="radio"/> 無効化 <input type="radio"/> User=phone <input type="radio"/> 有効化
SIP登録	<input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい
再起動時に登録を取り消す	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> すべて <input type="radio"/> インスタンス
登録期限	<input type="text" value="60"/>
登録有効期限	<input type="text" value="60"/>
期限切れする前に再登録	<input type="text" value="0"/>
OPTIONS キープアライブを有効にする	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
OPTIONS キープアライブの間隔	<input type="text" value="30"/>
OPTIONS キープアライブの最大損失	<input type="text" value="3"/>
Enable TCP Keep Alive	<input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> はい
ローカルSIPポート	<input type="text" value="5060 50000~60000"/>
SIP登録失敗再試行待ち時間	<input type="text" value="20"/>
SIP T1 タイムアウト	<input type="text" value="0.5 秒"/>
SIP T2 タイムアウト	<input type="text" value="4 秒"/>
SIP Timer B Timeout	<input type="text" value="0"/>
SIP Timer F Timeout	<input type="text" value="0"/>
SIP転送	<input checked="" type="radio"/> UDP <input type="radio"/> TCP <input type="radio"/> TLS/TCP

ローカルSIPポートに50000~60000のいずれかの数字を入力します。  
※重複の無いように、各端末毎に異なるポート番号を割り当てて下さい。  
例: 端末Aには50000、端末Bには50001

入力が完了しましたら、「保存して適用」のボタンをクリックします。

④ 画面左部「アカウント」タブ→「SIP設定」→「セキュリティ設定」をクリックします。

Grandstream WP810 管理者 ログアウト | 再起動 日本語

GRANDSTREAM  
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス ディレクトリ

バージョン 1.0.11.43

アカウント

アカウント 1

一般設定

ネットワーク設定

SIP 設定

Basic認証

カスタム SIP ヘッダ

拡張機能

セッション タイマー

**セキュリティ設定**

音声設定

コールセッティング

インターコム設定

機能コード

アカウント 2

アカウントのスワップ

## セキュリティ設定

ドメイン証明書確認  はい  いいえ

Trusted Domain Name List

証明書チェーンの認証  はい  いいえ

受信メッセージ有効化  はい  いいえ

**受信INVITEのSIP ユーザ IDを確認**  いいえ  はい

プロキシから受信する SIP のみを許可します  はい  いいえ

受信する INVITE を認証します  はい  いいえ

保存 保存して適用 リセット

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.

受信INVITEのSIPユーザIDを確認:「はい」を選択します。  
( 英語表示の場合は、Check SIP User ID for Incoming INVITE )

入力が完了したら「保存して適用」のボタンをクリックします。

# 設定方法 ~プロフィール~

⑤ 画面左部にある「アカウント」タブの「アカウント」-「音声設定」をクリックします。

選択項 1	PCMU
選択項 2	PCMU
選択項 3	PCMU
選択項 4	PCMU
選択項 5	PCMU
選択項 6	PCMU
選択項 7	PCMU

200OK SDP で最初に一致するホ  
コードを使用します いいえ はい

コーデック・ネゴシエーションの  
優先順位 発信者 受信者

SDP の複数 m 行を無効にする いいえ はい

SRTP モード

SRTP キー長

暗号ライフタイム いいえ はい

対称的RTP いいえ はい

無音抑止 いいえ はい

ジッター・バッファタイプ

ジッター・バッファ長

TXごとの音声フレーム

G.726-32 Packingモード ITU IETF

iLBCフレームサイズ 20ms 30ms

iLBCペイロードタイプ

OPUS ペイロードタイプ

DTMF ペイロードタイプ

DTMF発信 in-audio RTP (RFC2833)を介する SIP INFOを介す  
る

**DTMFを送信する:**「RTP(RFC2833)を介する」にチェックを付けます。

※ユニーク管理ページでDTMF送信方法をDTMF Inbandに設定された場合は「in-audio」を選択してください。

**選択項1~7:**「PCMU」を選択します。

※PCMU以外のコーデックを使用する場合も選択肢1~7、推奨ボコーダー8は統一させて下さい。

入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。

⑥ 画面左部にある「アカウント」タブの「アカウント」-「カスタムSIPヘッダ」をクリックします。

Grandstream WP810 管理者 ログアウト | 再起動 日本語

GRANDSTREAM  
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス ディレクトリ

バージョン 1.0.11.43

## アカウント

- アカウント 1
- 一般設定
- ネットワーク設定
- SIP 設定
- Basic認証
- カスタム SIP ヘッダ
- 拡張機能
- セッションタイマー
- セキュリティ設定
- 音声設定
- コールセッティング
- インターコム設定
- 機能コード
- アカウント 2
- アカウントのスワップ

## カスタム SIP ヘッダ

Privacyヘッダを使用	<input checked="" type="radio"/> デフォルト <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
P-Preferred-Identityヘッダを使用	<input checked="" type="radio"/> デフォルト <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
P-Access-Network-Info ヘッダの使用	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
P-Emergency-Info ヘッダの使用	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
MAC ヘッダの利用	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> REGISTER 限定 <input type="radio"/> すべての SIP にはい
User-Agent に MAC を追加	<input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> REGISTER を除きはい <input type="radio"/> すべての SIP にはい

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.

P-Access-Network-Info ヘッダの使用: **いいえ**を選択  
P-Emergency-Infoヘッダの使用: **いいえ**を選択

入力が完了しましたら「**保存して適用**」のタブをクリックします。

# 設定方法 ～ネットワーク設定～

⑦ 画面上部「設定」タブの「一般設定」をクリックします。

The screenshot shows the Grandstream WP810 web interface. At the top, there is a header with 'Grandstream WP810' on the left and '管理者 ログアウト | 再起動 日本語' on the right. Below the header is the Grandstream logo and navigation tabs: '状態', 'アカウント', '設定', 'ネットワーク', 'メンテナンス', and 'ディレクトリ'. A version number 'バージョン 1.0.11.43' is displayed in the top right corner. On the left side, there is a sidebar menu with '設定' selected. The main content area is titled '一般設定' and contains several configuration fields: 'ローカルRTPポート' (5004), 'ローカル RTP ポート範囲' (200), 'ランダムポート使用' (radio buttons for 'いいえ' and 'はい', with 'はい' selected), 'keep-alive 期間' (text input field containing '20', highlighted with a red box), 'NAT IP使用' (empty text input), 'STUN サーバ' (empty text input), '遅延登録' (text input field containing '0'), 'パスワードの強さをテストする' (radio buttons for 'いいえ' and 'はい', with 'いいえ' selected), and 'Allow Dial Through Popups' (radio buttons for 'いいえ' and 'はい', with 'いいえ' selected). At the bottom of the settings area, there are three buttons: '保存', '保存して適用', and 'リセット'. At the very bottom of the page, there is a footer with the text 'Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.'

keep-alive 期間:「20」と入力します。

入力が完了しましたら、「保存して適用」のボタンをクリックします。

# 設定方法 ～ネットワーク設定～

⑧ 画面上部「メンテナンス」タブの「日付と時刻」をクリックします。

Grandstream WP810 管理者 ログアウト | 再起動 日本語

GRANDSTREAM  
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス ディレクトリ

バージョン 1.0.11.43

設定

一般設定  
外部サービス  
コール機能  
マルチキャスト ページン  
グ  
設定  
音声制御  
日付と時刻  
言語  
LCD ディスプレイ  
着信音  
音声モニタリング

### 日付と時刻

NTP サーバ ntp.jst.mfeed.ad.jp

セカンダリ NTP サーバ

NTP更新間隔 1440

Allow DHCP Option 42 to override NTP server  いいえ  はい

タイムゾーン GMT+09:00 (日本, 韓国, ヤクーツク)

DHCP オプション 2 がタイムゾーン設定を無視できるようにします

ユーザ定義タイムゾーン MTZ+6MDT+5,M4.1.0,M11

時刻表示フォーマット yyyy-mm-dd

時間表示フォーマット  12時間表示  24時間表示

保存 保存して適用 リセット

NTPサーバ: 「ntp.jst.mfeed.ad.jp」を入力します。  
タイムゾーン: [GMT+09:00(日本、韓国、ヤクーツク)]を選択します。  
入力が完了しましたら「保存して適用」のボタンをクリックします。

⑨ 画面上部「メンテナンス」タブの「ウェブアクセス」をクリックします。

Grandstream WP810 管理者 ログアウト | 再起動 日本語

GRANDSTREAM  
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク メンテナンス ディレクトリ

バージョン 1.0.11.43

メンテナンス

### ウェブアクセス

ウェブアクセス

アップグレードとプロビ  
ジョニング  
Syslog  
TR-069  
セキュリティ設定  
セキュリティ  
信頼済み CA 証明書  
パケット・キャプチャ  
ツール

### ユーザー パスワード

新しいパスワード

パスワード確認

管理者パスワード

現在のパスワード

新しいパスワード

パスワード確認

保存

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.

管理者パスワードを変更します。  
現在のパスワード: 「現在のパスワード」を入力します。  
新しいパスワード: 「任意のパスワード」を入力します。  
パスワードの確認: 「新しいパスワード」を再度入力します。  
※設定ページにログインする際のパスワードになります。機器を初期化した直後の初期パスワードは  
バッテリー裏のシールに記載されている為ご注意ください。  
※パスワードはお忘れにならないようお願い致します。  
入力が完了しましたら「保存して適用」のタブをクリックします。


# 設定方法 ～レジストの確認～


## ⑨ 端末のレジスト(登録)を確認します

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。  
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。

各種設定													言語を選択		
各種設定		購入		通話履歴		電話帳		サークル情報							
ユニーク一覧													4件		
全表示 SIP端末 クラウドPBX(ワイモバイル) 発信転送 会議室 発信仕方 その他															
解約	解約 取消	詳細	ユニーク▲▼	状態 ?	名称▲▼	所属▲▼	ブックア ップダ ル ー プ	着信			発信			U種別 ▲▼	備考
								内線	電話番号	種別	内線	電話番号	種別		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000888888	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	200	-	-	200	-	-	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000999999	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	201	-	-	201	-	-	<input type="checkbox"/>	

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。

 …レジスト(登録)ができています。

 …レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認することができます。

レジストができていた状態になったら、設定完了になります。

※レジストが失敗している場合、端末に入力したユニーク、端末パスワード等に間違いがないかご確認ください。

- 1.近接センサー
- 2.イヤホン
- 3.音量大キー
- 4.音量小キー
- 5.PTTキー
- 6.ハンズフリー/スピーカーキー
- 7.カーソルキー(上下左右)
- 8.オフフック/ダイヤルキー
- 9.テンキー/英数字キー
- 10.\* /サイレントキー



- 11.LEDインジケータ
- 12.3.5mm ヘッドセット端子
- 13.カラーLCD画面
- 14.ソフトキー
- 15.連絡先キー
- 16.メニュー/決定キー
- 17.オンフック/電源キー
- 18.#/ロックキー
- 19.マイク

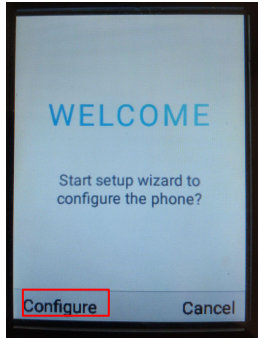
1	近接センサー	近接センサーは、人の耳を検出します。 検出するとLCDバックライトをオフにし、ディスプレイの消費電力の削減します
3.4	音量大/小キー	ハンドセットと着信音の音量を設定します。
5	PTTキー	PTT(プッシュ・トゥ・トーク)キーを押してPTT呼出を開始します。 ※PTTボタンは、Web設定画面より他の機能を設定することが可能です。
6	ハンズフリー /スピーカーキー	ハンドセットとハンズフリー/スピーカーモードを切り替えます。
7	カーソルキー (上下左右)	表示されたメニューを移動する際に使います。
8	オフフック /ダイヤルキー	ダイヤルモードに入るか、入力された番号をダイヤルします。
9	テンキー/英数字キー	数字・文字・特殊文字を入力する際に使用します。 ※プラス記号を入力する際はキー0を押し続けてください。
10	* /サイレントキー	ホーム画面で* キーを長押しすると、サイレントモード機能のON/OFFを切り替えます
11	LEDインジケータ	電源、通話、バッテリー、メッセージ待ちをランプで表します。 ※PほにゃほにゃLED説明に詳細記載
12	3.5mm ヘッドセット端 子	ヘッドフォン/ヘッドセット用のコネクタ

14	ソフトキー	LCDに表示される機能に対応します。機能は現在の状況に応じて変り、Web設定画面からホーム画面と通話画面でカスタマイズが可能です。
15	連絡先	電話帳を開きます。
16	メニュー/決定キー	カーソルで選択されたオプションを選択するか、ホーム画面よりメインメニューに入れます。
17	オンフック/電源キー	通話を終了するか、ハンドセットの電源を長押しでON/OFFにします。
18	#/ロックキー	<p>キーを長押しすると、キーパッドのロックが解除されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・約2秒間#キーを長押しすると、キーがロックされます。</li> <li>・ロックを解除するにはUnlockソフトキーを押し、その後#キーを押します。</li> </ul>

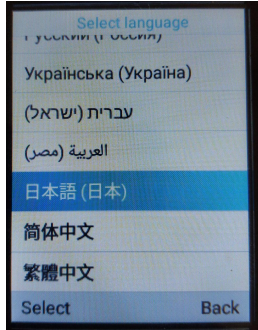
# WP820をインターネットに接続する(初期化後)

WP820をインターネットに接続します。

1. オンフックボタンを長押しして電源をONにします。



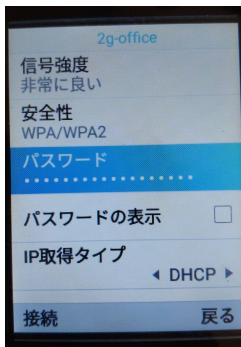
が起動すると下記画面になりますので左下の「Configure」を押します(ソフトキー左)



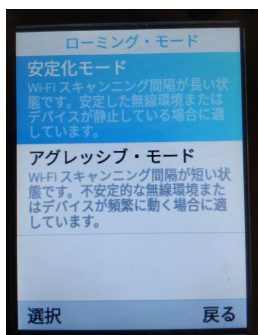
3. 言語選択にて日本語(日本)を選択します。



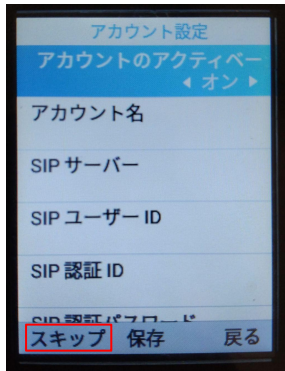
4. タイムゾーン選択にて、日本標準時を選択(GMT+09:00)



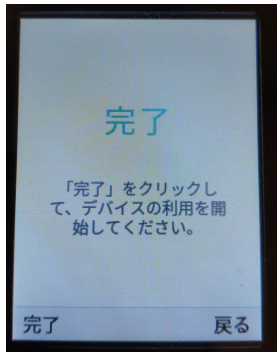
5. Wi-Fiの選択で接続したいWi-Fiを選択(画像左)  
選択したWi-Fiのパスワードを入力(画像右)



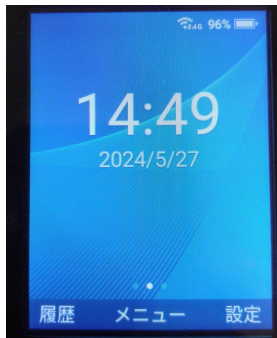
6. Wi-Fiの接続に成功するとローミング・モードの画面に移動するので、  
選択肢上の安定化モードを選択



7.アカウント設定画面に移動するので、一旦左下のスキップを選択  
※アカウント設定をそのまま行う場合はP26のアカウント設定を参考に設定



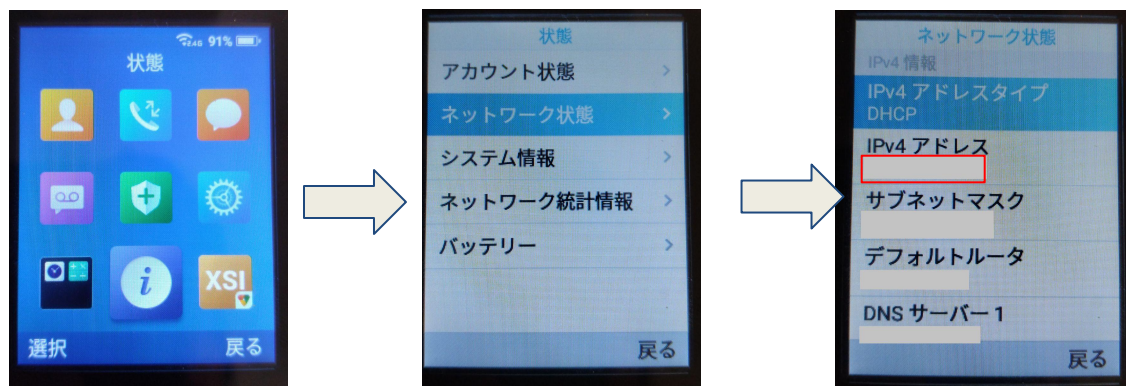
8.スキップ(アカウント設定)後、完了画面が出てれば設定完了  
最後に左下の完了を押せば、ホーム画面へ移動



WP820ホーム画面

## ① WP820のIPアドレスを確認する。

接続が完了したWP820から確認できます。「メニュー」(十字キー真ん中ボタン)を押して操作メニューを表示します。矢印キーを押してカーソルを「状態」に移動し、「選択する」(左ソフトキー)もしくは「決定キー」を押します。「ネットワーク状態」に移動し、「決定キー」を押すとIPアドレス(IPv4アドレス)が記載されています。



## ② webブラウザから、設定ページを開く。

WP820と同じネットワークに接続されたPCから、インターネットエクスプローラー等webブラウザを起動し、先ほど確認したIPアドレスを、以下のように打ち込みます。

http://(IPアドレス)/ 例:192.168.1.2 の場合、<http://192.168.1.2/>

**※ファームウェアバージョンによって画面構成が異なる場合がございます。**



## ③ 上記画面が表示されますので、ユーザー名、パスワードを入力し、「Login」をクリックします。

※機器初期直後のユーザー名、パスワードは「admin」です。

※ログインユーザー名はadminで固定。変更不可となります。

Passwordの記載が無い場合のデフォルトパスワードはadmin またはAdmin12345!となります。

※初回ログイン時は上記手順後「Change Password」の画面になるので新規PWを入力し「Save」を押してください。

# 設定方法 ～プロフィール～ WP820

- ① 画面左部「Account」タブの「Account1」をクリックします。  
「General Settings」タブをクリックします。

WP820

Account Settings

Account 1 Account 2

General Settings SIP Settings Codec Settings Call Settings Advanced Settings

Account Registration

Account Active

Account Name

SIP Server

Secondary SIP Server

SIP User ID

SIP Authentication ID

SIP Authentication Password

Display Name

Tel URI

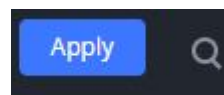
Voicemail Access Number

Account Name & SIP User ID: ユニークIDを入力してください。

SIP Server: お客様管理ページに記載されているログインサーバを入力し、その後ろに":25060"と入力します。※管理ページに記載されているログインサーバがVoip3XXXの場合は、ログインサーバの後ろの":25060"は入力しないで下さい。

SIP Authentication Password: 端末パスワードを入力してください。

Voice Mail Access Number: 「999」を入力します。



入力が完了しましたら、画面下部の「Save」のボタンをクリックします。  
「Save」ボタンを押すと画面右上に「Apply」のボタンが表示されるのでそちら押して本体に反映させてください。  
(2つ目のログインサーバを設定する場合は、「Account2」も「Account1」同様に設定してください)

- ② 同画面を下にスクロールするとNetwork Settingsの項目があります。  
項目内の「NAT Traversal」を「keep-alive」を選択し、「Save」を押した後、画面右上の「Apply」を押して設定を反映してください。

Network Settings

Outbound Proxy

Secondary Outbound Proxy

DNS Mode

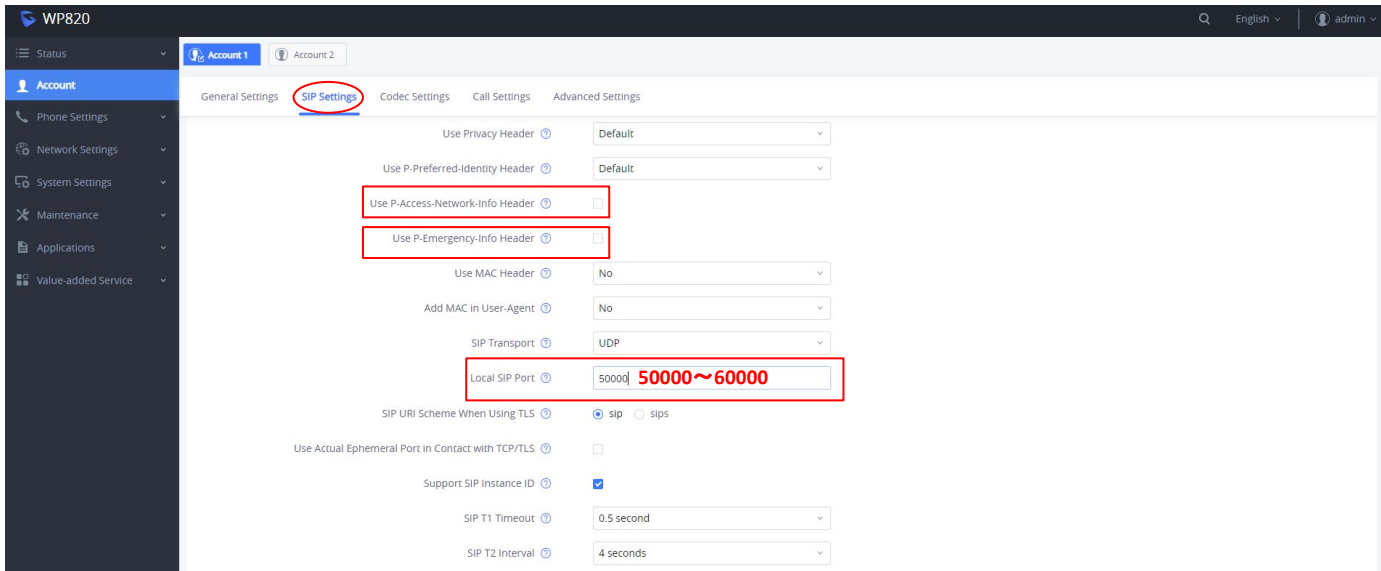
DNS SRV Failover Mode

NAT Traversal

Proxy-Require

Save

## ③ 画面上部にある「SIP Settings」タブを選択



Use P-Access-Network-info Header: チェックマークを外します。

Use P-Emergency-info Header: チェックマークを外します。

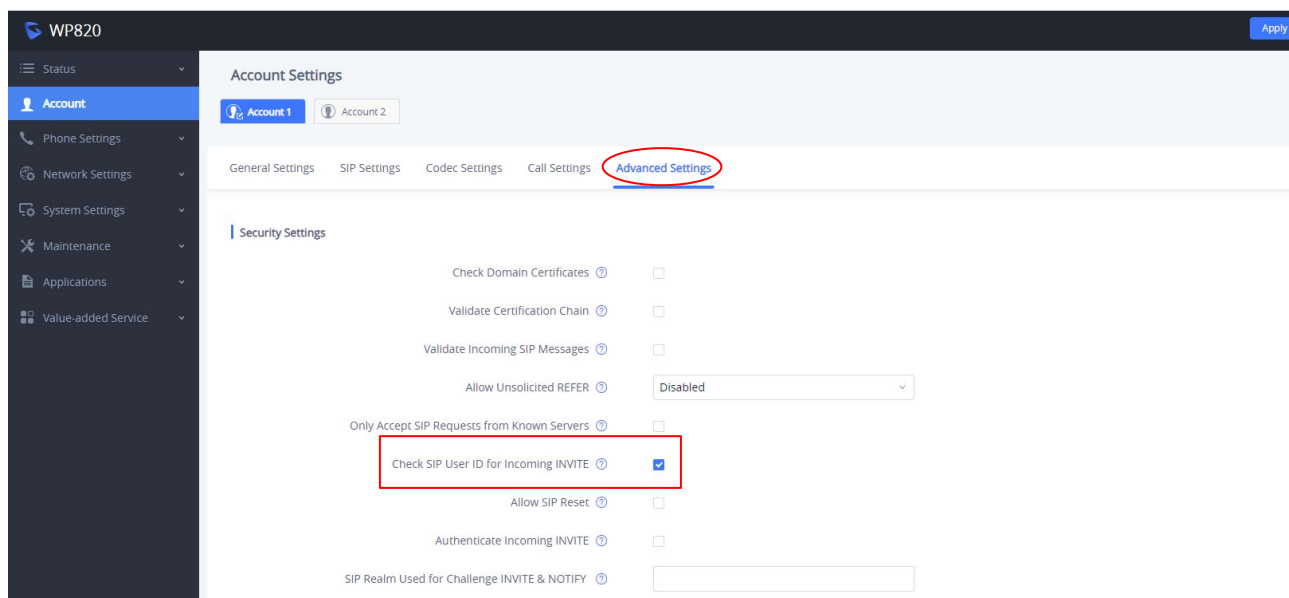
「Local SIP Port」に50000～60000のいずれかの数字を入力します。

※重複の無いように、各端末毎に異なるポート番号を割り当ててください。

例: 端末Aには50000、端末Bには50001

入力が完了しましたら、「Save」のボタンをクリックし、画面上部の「Apply」をクリックしてください。

## ④ 画面上部にある「Advanced Settings」タブを選択

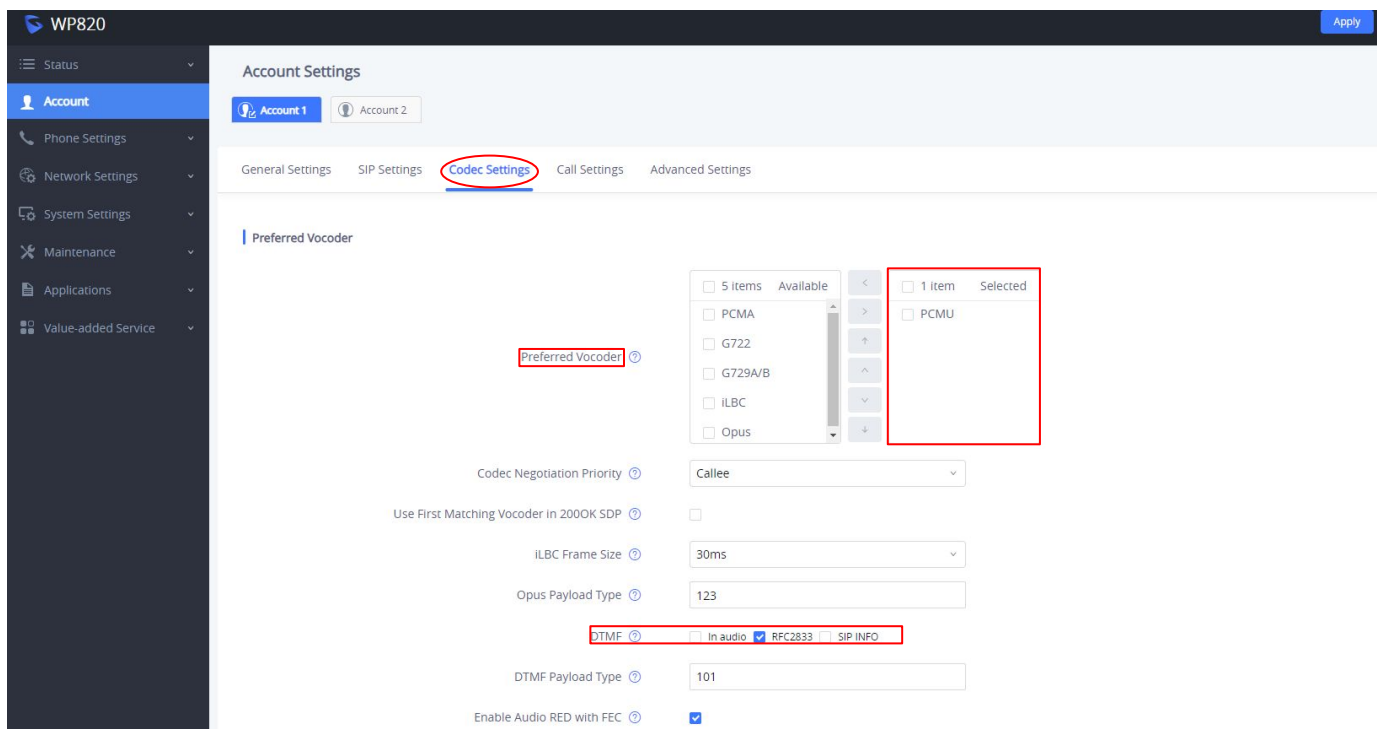


Check SIP User ID for Incoming INVITE のチェックボックスにチェックを入れます。

入力が完了しましたら「Save」ボタンを押し、画面右上の「Apply」ボタンをクリックします。

# 設定方法 ～プロフィール～ WP820

⑤ 画面上部タブにある「Codec Settings」内の「Preferred Vocoder」を変更します。

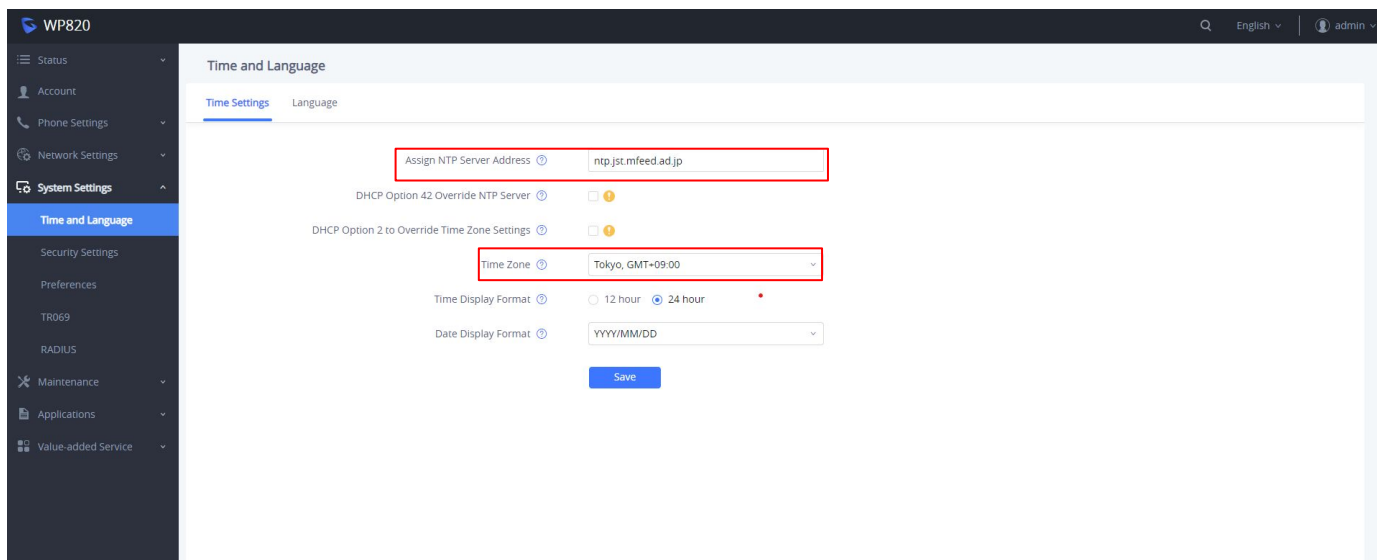


Preferred Vocoderの右側(赤枠)内に「PCMU」だけが残るように移動させます。  
※PCMU以外のコーデックを使用する場合にはPCMUと同じように使用するコーデックのみを残して移動させてください。

DTMF:「RFC2833」を選択してください。

入力が完了しましたら、下の「Save」を押した後、画面右上の「Apply」をクリックしてください。

⑥ 画面左タブにある「System Settings」内の「Time Settings」を変更します。



Time settings内の「Assign NTP Server Address」を[ntp.jst.mfeed.ad.jp]に変更する。

Time Zoneが [Tokyo,GMT+09:00]に変更する。

入力が完了しましたら、下の「Save」を押した後、画面右上の「Apply」をクリックしてください。


# 設定方法 ～レジストの確認～


## ⑦ 端末のレジスト(登録)を確認します

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。  
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。

各種設定													言語を選択 ▼		
ユニーク一覧													4件		
全表示 SIP端末 クラウドPBX(ワイモバイル) 発着転送 会議室 発信仕方 その他															
解約	解約 取消	詳細	ユニーク▲▼	状態 ?	名称▲▼	所属▲▼	ブックア ップダ ール	着信			発信			U種別 ▲▼	備考
								内線	電話番号	種別	内線	電話番号	種別		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000888888	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	200	-	-	200	-	-	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		0000999999	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	201	-	-	201	-	-	<input type="checkbox"/>	

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。

 …レジスト(登録)ができています。



 …レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認することができます。











レジストができていた状態になったら、設定完了になります。








※レジストが失敗している場合、端末に入力したユニーク、端末パスワード等に間違いがないかご確認ください。

# 安全にお使い頂くために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。  
 注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

	<p>この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
	<p>この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>

	
	<p>煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く          そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。</p>
	<p>分解・改造しない          火災・感電・故障の原因となります。</p>
	<p>開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない          万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。</p>
	<p>内部に水や異物を入れない          水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。</p>
	<p>故障や異常状態のまま使用しない          火災・感電の原因となります。</p>
	<p>雷が発生したときは、本機に触れない          感電の原因となります。</p>
	<p>風呂やシャワー室では使用しない          火災・感電・故障の原因となります。</p>
	<p>本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない          こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。</p>
	<p>水などで濡らさない          本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。          そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。</p>

	
	<p>調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所に置かない          火災・感電・故障の原因となることがあります。</p>
	<p>直射日光の当たるところに置かない          内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。</p>
	<p>湿気やほこりの多いところに置かない          火災・感電・故障の原因となることがあります。</p>
	<p>極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない          故障の原因となることがあります。</p>
	<p>不安定な場所や振動の多いところに置かない          落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。</p>
	<p>受話器の受話部に吸着物がなければ確認してから使う          受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。</p>

# 故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、弊社まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。(数回行ってください) 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、弊社サポートまで、ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

## ●初期化方法(WP本体のみで行う場合)

ファームウェアが初期化されます。アップデート方法は必ず、弊社サポートまでお問い合わせください。

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。

初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

## WP810/820共通

- 1.メニューボタンを押し、設定を開きます。
- 2.設定内の詳細設定を開きます。
- 3.詳細設定内の工場出荷設定に戻す(出荷時設定リセット)を選択します。
- 4.選択すると確認の画面になるので、はい(確認)を選択します。
- 5.選択されると初期化が自動的に始まるので初期化完了後、再度マニュアル等に従って設定を行ってください。

## ●その他の設定

デフォルトの設定ではキャッチは有効になっています。

キャッチを無効にする場合は、画面上部にある「プロフィール」タブの「プロフィール1」「通話設定」をクリックします。

通話中着信と発信者番号を無効にするをYESにしてください。

# 設定方法 ～ファクトリーリセット～ WP810

① 画面上部の[メンテナンス]タブから[ツール]をクリックして下さい。

Grandstream WP810 管理者 ログアウト | 再起動 日本語

GRANDSTREAM  
CONNECTING THE WORLD

状態 アカウント 設定 ネットワーク **メンテナンス** ディレクトリ

バージョン 1.0.11.43

メンテナンス

- ウェブアクセス
- アップグレードとプロビジョニング
- Syslog
- TR-069
- セキュリティ設定
- セキュリティ
- 信頼済み CA 証明書
- パケット・キャプチャ

② ツール

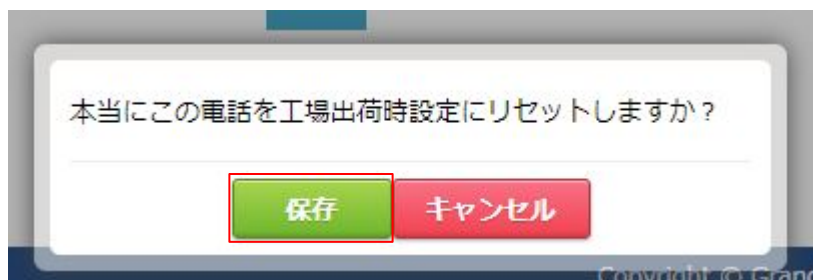
ツール

- プロビジョニング 開始
- 工場出荷設定に戻す** ③ 開始
- Ping 開始
- Traceroute 開始

Copyright © Grandstream Networks, Inc. 2024. All Rights Reserved.

“工場出荷設定に戻す”の「開始」ボタンを選択します。

② 画面に以下のようなポップアップが表示されるので、「保存」をクリックして下さい。



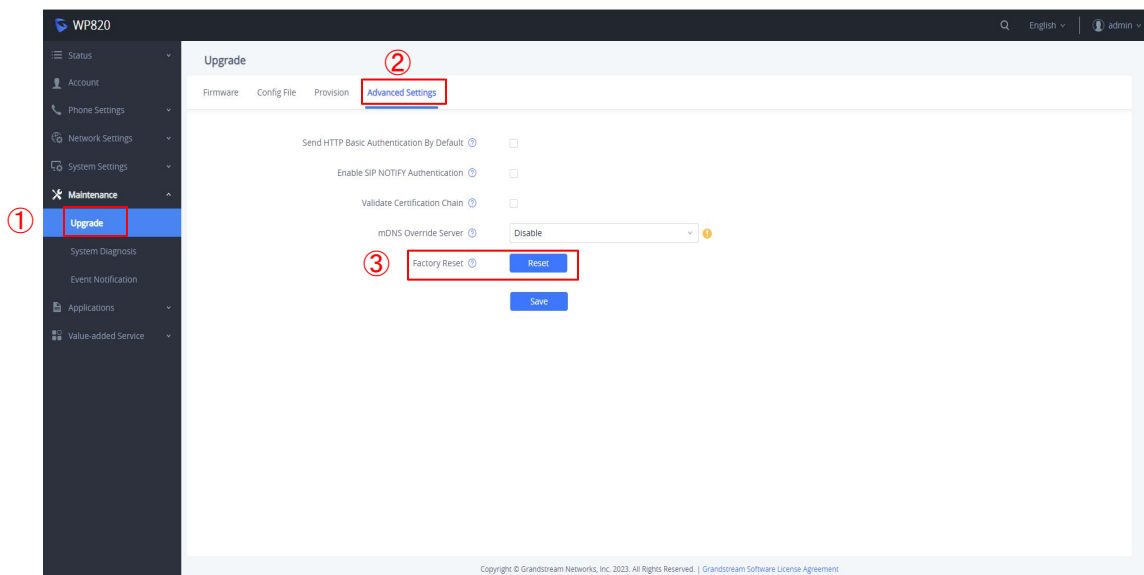
③ Factory Reset 完了後、P12～P13を参考に再度設定をしていただきユーザー名とパスワードを入力し、再度ログインをクリックします。



※Factory Reset後のパスワードはバッテリー裏に記載されています。

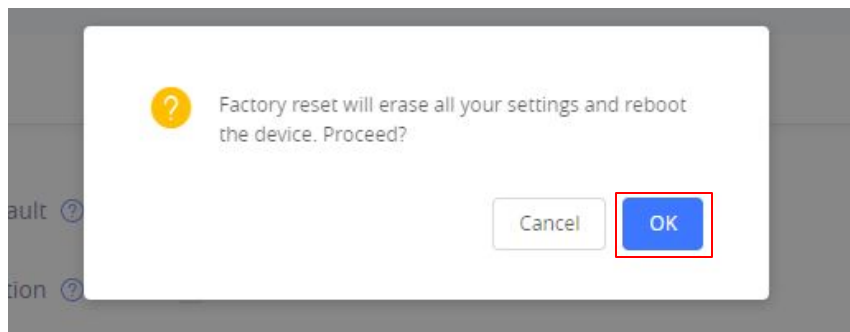
# 設定方法 ～ファクトリーリセット～ WP820

① 画面左部の[Maintenance]タブから「Upgrade」→タブ「Advanced Settings」をクリックして下さい。



“Factory Reset”の「Reset」ボタンを選択します。

② 画面に以下のようなポップアップが表示されるので、「OK」をクリックして下さい。



③ Factory Reset 完了後、再度P11～P12の初期設定を行い、再度設定ページを開きユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリックします。



※Factory Reset後のパスワードは「admin」となります。